

親子を対象とした小児期からの健康習慣づくりプロジェクト

事業代表者：緒方昭子

本事業は、「自分の生活とからだの調子を知ろう！」をテーマに、児童クラブに通う小学1年生を対象に自分の健康を守ることの意識づけを目的とし、健康教育を5日間のプログラムで実施した。

プログラム内容

(2024年7月29日～8月2日)

1日目：自分のからだを計ってみよう

2日目：食べ物のとおりみち

3日目：すってはいて（呼吸）

4日目：ちとしんぞう

5日目：ほねときんにく

* 毎日：自分の生活をかいてみよう！



3日目：すってはいて（呼吸）



4日目：ちとしんぞう



5日目：ほねときんにく



がんばったで賞



プログラム実施

1日目

体力測定のため4チームに分けて順番に各ブースをまわって実施した

2～5日目

じぶんのからだの知識をもつために紙芝居を活用した

じぶんのからだノートに生活とからだの調子を可視化した

1日目：自分のからだを計ってみよう



2日目：食べ物のとおりみち



感想

参加した子どもからの感想

- ・シールを貼ったり、絵をかいておもしろかった、わかった！
- ・うんこの話がおもしろかった。たのしかった、またやりたい！

参加者の親からの感想

- ・からだの仕組みについて話すことはないのも勉強になっていいと思いました。学んだことを教えてくれました。
- ・からだのことを知れて楽しそうでした！！